



# 歯の用語について



今回の検診結果でも、【叢生】【正中離開】【顎関節症】など、診断された人が多くいました。

「これって、何?」「何て読むの?」「どういう状態のことなの?」と思う方が大半な専門用語です。簡単にここに説明を載せますので、結果とあわせて参考にしてください。

基本、経過観察で、すぐに受診の必要のない場合がほとんどなので、お子さんの歯の特性を知っていただく機会だと捉えてください。そして、こういう歯並びだから、歯みがきがしにくい、歯に物が挟まりやすいなどがあります。歯みがきの際に気を付けてみていただくと助かります。

用語	内容
CO	むし歯になりかけの歯のこと(Cは虫歯のことをいいます)
要注意乳歯	抜かなければならない乳歯のこと
叢生	歯が重なりあってデコボコした状態
過蓋咬合	かみ合わせが深い状態。下の前歯が見えないほど、上の前歯おおいかぶさっていること。
反対咬合	歯をかみ合わせた際、下の前歯が上の前歯よりも前に出る状態
翼状捻転	前歯がハの字に曲がって生えている状態
傾斜	歯がまっすぐではなく、傾いている状態
正中離開	前歯の間に大きな隙間がある状態
回転	歯にねじれがある状態
顎関節症	口を開け閉めするときに顎関節の音がする、口が開けにくい、あごが痛いなどの状態

